

海員春闘 大衆討議 鹿児島支部 現場組合員の声を要求に!

鹿児島支部は、1月6日～2月16日までの大衆討議期間中、現場組合員と意見交換を行い、共通理解を深めている。令和8年度労働協約改定要求案に対する、各部門の主な意見・要望は次の通り。

内航部門

- ▽4年連続の満額ベアを勝ち取っていただきたい。
- ▽年間臨時手当の上乗せをお願いしたい。
- ▽要員不足による長期乗船が常態化しているため、乗船期間の超過に応じた慰労金の新設は賛成である。
- ▽船員の魅力回復のため、ベア満額をお願いしたい。

沿海部門

- ▽代替燃料船手当の対象は、全員に付けてほしい。
- ▽事務部の要員確保について、会社へ厳しく求めてほしい。
- ▽船員の魅力回復や物価上昇に対応できるように、4年連続の満額ベアを勝ち取っていただきたい。
- ▽宿泊料金が高騰しているため、現行の宿泊料のホテルを探すのに苦慮していることから、実費負担をお願いしたい。
- ▽標齡給をもっと引き上げるべきではないのか。
- ▽船員職業の魅力向上のため、満額回答を勝ち取ってほしい。
- ▽物価上昇に対応できる賃金の底上げは必要不可欠である。
- ▽今年もベアを満額勝ち取れるよう交渉を頑張っていただきたい。
- ▽船の老朽化から、整備作業が増えており、それに対する対価を要求してほしい。
- ▽粘り強く交渉を行い、4年連続の満額回答を勝ち取っていただきたい。
- ▽離島航路は携帯電話の不感地帯が多くあることから、早急にスターリンクを設置してほしい。

「海員だより」